

## 1. 学術集会の開催

第 62 回日本母性衛生学会学術集会を以下のように開催した。

### Web 開催

(1) メインテーマ：不確実な社会で、多様性と「やさしさ」を考える

(2) 会長：中塚 幹也

(3) 日時：学術集会：令和 3 年 10 月 15 日、16 日

LIVE 配信：令和 3 年 10 月 15 日、16 日

オンデマインド配信：令和 3 年 10 月 15 日～11 月 15 日

(4) 会場：オンライン開催（LIVE 配信・オンデマインド配信）

（配信スタジオ・岡山大学医学部保健学科棟リプロカフェ・岡山市）

(5) 参加人数 2,252 名

(6) 講演、シンポジウム、セミナーなど

会長講演：多様性と「やさしさ」を考える	中塚幹也
理事長講演：母性衛生と倫理	正岡直樹
特別講演 1：「出生前検査」22 年目の方針転換と多様性を考える	河合 蘭
特別講演 2：妊婦・子どもとウイルスとの戦いの歴史 ：風疹、サイトメガロウイルスから新型コロナまで	中野貴司
会長企画 1：（風疹撲滅キャンペーン） 風疹の流行を繰り返さないために そして、母の願い	可児佳代
会長企画 2：性の多様性と子どもたち 私らしさと、やさしさと。（中学生、高校生との座談会）	西原さつき
会長企画 3：産科スタッフのためのスキルアップセミナー	
1 産科超音波の基本～正常胎児形態のチェックポイント	正岡 博
2 産科における緊急時対応の基礎：産科病棟でくいざという時の備えを学ぼう	牧 尉太
3 出生前診断の現状と遺伝カウンセリング：助産師に求められること	早田 桂
4 授乳困難を伴う母子の授乳支援	宮下美代子、大井伸子
5-A 不育症カップルへのテnder ラビングケア	檜野千明
5-B 不育症カップルへのグリーフケアとテnder ラビングケア	片岡久美恵
6 学校教育においてデート DV をどのように伝えるか	上村茂仁
7 思春期のプレコンセプションケアの基礎力を育むライフスキル教育	富岡美佳
8 学校で「性の多様性・LGBTQ」についての授業を頼まれたら	中塚幹也
教育講演 1: 妊娠高血圧症候群 up to date	増山 寿
教育講演 2: 生殖医療における ICT 活用	林 伸旨
教育講演 3: 理学療法士の視点に基づいた母子支援とそのアイデア	島谷康司
教育講演 4: 産科における AI の活用	宮木康成
教育講演 5: 現代女性が抱える月経トラブルを診る ～ホルモン製剤の役割～	北村邦夫
教育講演 6: 噛む力は胎児から：妊娠中から始める食育	渡邊典子、中野智子
シンポジウム 1: 流死産女性に対する心理的社会的支援（厚生労働省国庫補助事業「子ども・子育て支援推進調査研究事業」「流産や死産等を経験した女性に対する心理	

社会的支援に関する調査研究」に関する委員会共催)	
わが国における流産や死産等を経験した女性に対する心理社会的支援について	市川佳世子
流産や死産を体験した女性の直面する困難	石井慶子
おおいた不妊・不育相談センターhopeful における専門的支援	上野桂子
医療機関での流産・死産体験者への支援体制の必要性	
神奈川県内2病院での取り組み	布施明美
不妊治療専門クリニックにおける流産・死産などを経験した女性に対する支援	
	門田貴子

#### シンポジウム2：助産師教育の今

基調 ポスト・コロナ時代を見据えて助産師学生の教育を考える	藤井宏子
助産師教育における将来ビジョン 2021	村上明美
助産師教育の“出口管理”からみた現状と課題	浅見恵梨子
助産実習における臨床の役割	太田加代

#### シンポジウム3：LGBTQ 当事者が医療施設を受診したとき

コロナ禍のトランスジェンダー当事者の生活・医療	江口珠美
GID/GD/トランスジェンダーの医療のアクセスの現状	浅沼智也、他
誰のための医療か-ともに看取りを考える	城戸健太郎
安心してケアを受けられるために必要なこと	藤井ひろみ
誰もが受診しやすい医療環境作りに必要な SOGI（性的指向、性自認）に 関する教育	吉田絵理子

#### シンポジウム4：配偶子提供と生命倫理

配偶子提供で生まれた子の立場から	石塚幸子
配偶子提供で子をもうけた親の声	白井千晶
配偶子提供の利用のニーズと家族形成支援	荒木晃子
ドナー・代理出産者の尊厳	二宮周平

#### シンポジウム5：社会的ハイリスク妊産婦への支援：多職種連携に向けて

クリニックからの発信：	
助産師、心理士、産科医、小児科医の院内連携と地域行政との連携の取り組み	神谷 仁
妊娠中からの切れ目のない支援としての「岡山モデル」	横溝珠実、他
大阪府妊産婦こころの相談センターにおける連携	和田聡子
大分県ペリネイタルブジット・ヘルシースタート	
～産科・小児科・行政の連携における子育て支援システム～	大江洋美
妊産婦自殺・母子心中を防ぐために地域母子保健でできること	
—長野トライアルの知見から—	立花良之

#### シンポジウム6-A：新型コロナウイルスと妊娠・出産・子育て

新型コロナウイルス禍における妊婦の不安、困惑の様相	
—ソーシャルメディアへの投稿内容の分析—	井田歩美
COVID-19 拡大下における妊婦の生活実態と抑うつ・不安との関連	中正成美

新型コロナウイルス感染拡大の中で出産と子どもへの愛着との関連

小平明日香

乳幼児を子育て中の夫婦のコロナ禍における家事育児協働の変化 及川裕子

シンポジウム 6-B : 新型コロナウイルスと妊娠・出産・子育て

新型コロナウイルス感染 (COVID-19) 拡大に伴い増加した女性に

関する各種相談 : 全国の相談窓口への調査から 伏谷あすみ

コロナ禍での妊婦向けオンライン母親教室の内容に関する検討吉岡希望

コロナ禍における産後女性の心身の健康支援を

目的としたオンラインプログラムの効果 野村由実

新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛下における女性の DV 被害

加藤雛子

ワークショップ 1 : 医師と助産師の協働のあり方

助産師の立場から

若井和子

医師の立場から～助産所における分娩という選択を支援すること

中井祐一郎

院内助産の現場から

村田佐登美

助産所の現場から

兼子加寿子

ワークショップ 2 : 「思春期女性の危機」への支援のための連携 :

デートDV、性被害、緊急避妊ピル、妊娠 SOS

性暴力被害者支援の現場から

片山 文

中間支援の現場から～日替りママプロジェクト～

横田都志子

性暴力のない社会をめざして～岡山県の取り組みから

大塚 愛

日本女医会 十代の性の健康支援ネットワーク

ゆいネット岡山 12年の歩み

富岡美佳

ワークショップ 3 : 病気による困難を抱える子どもたちの、教育支援・自立に向けたお話

基調 病気による困難を抱える子どもたちの、

教育支援・自立に向けたお話

三好祐也

保護者の立場から

古賀麻衣子

支援学校病弱部の立場から

末吉幸一

当事者の立場から

立分 恵

ワークショップ 4 : 乳がん女性への支援の実際

若年性乳がんの問題点 (診断および遺伝)

寺田かおり

妊娠・授乳期乳がんの治療と問題点

田村宜子

若年性乳がんの妊孕性温存の現状と課題

河合由紀

外来における若年性乳がん患者の意思決定支援

～妊孕性対策に関する生殖医療との連携～

露無祐子

共催セミナー : 薬物による子宮頸管熟化法の実際

当院でのプロウペス陰用剤の使用について

福原 健

当院でのプロウペス運用に関して (助産師より)

林 千紘

## 2. 機関誌及び図書の刊行

以下のように掲載した。

### (1) 62 巻 1 号

#### 第 61 回日本母性衛生学会学術集会シンポジウム

- |                           |           |
|---------------------------|-----------|
| {1} 乳がんへの対応               | 苛原 稔、坂田清美 |
| {2} 更年期・老年期を健やかに過ごす：骨盤底ケア | 古山将康      |
| {3} pre-conception care   | 北村邦夫、荒田尚子 |
| {4} 周産期と災害時対策             | 菅原準一、大木 茂 |

#### 原著

- 産後 1 か月における母親の抑うつスキーマとストレスが抑うつ傾向に与える影響  
小熊良佳、他
- 助産師の専門的自律性測定尺度の開発と信頼性・妥当性の検討  
加藤尚美、他
- A 県内の助産師が行う父親支援の実施状況に関連する要因  
鈴木真理奈、他
- 産後 1 か月の母親の抑うつ傾向に関連した首尾一貫感覚  
(Sense of Coherence ;SOC) の特徴  
筒井董子、他
- 乳幼児期の孫育てをする祖父母が認識している日常生活の変化  
秦 暁子、他
- 産後 4 か月の女性の尿失禁の実態と関連因子  
亀谷芙里子、他
- 新生児の出生 1 時間後の血糖と分娩様式との関連  
茂木寿江、他
- 子宮摘出による性機能・QOL との関連する要因の検討  
西 佳子、他
- つわり症状の実態と妊娠前の食事内容との関連  
菊川佳世、他
- 妊娠 22 週以降の初産婦における夫からのサポートに対する満足度と母親意識との関連  
林 千晴、他
- 女子大学生の冷えと対処行動  
藤岡奈美、他
- 生後 3~4 か月児を持つ父親の抑うつ傾向とその関連要因  
藤田雅美、他

#### 研究報告

- 40 歳以上で始めて出産した女性の妊娠期・育児期の体験  
松井菜摘、他
- 妊婦健康診査場面において妊婦が開始する心配事の提示  
—妊婦と医師との相互行為に注目して—  
大和田裕美、他
- 連日の日勤帯 8 時間の正期産新生児への看護行為と看護時間  
中井かをり、他
- 温泉地の妊婦の温泉入浴頻度と温泉入浴への希望、  
禁忌症からの「妊娠中」削除の認知に関する実態  
松井咲樹、他
- 看護基礎教育における母性看護学領域のシミュレーション教育の現状と課題  
—文献レビュー—  
佐原玉恵、他
- 「産褥早期の母児の愛着形成支援」のための看護者 e ラーニングプログラムの開発と運用  
太田康江
- 地域で開催されている子育てサロンでのスタッフ活動経験の有無による  
母親の「子育ての社会化」意識・行動の違い  
中西唯公、他
- 沖縄県内の分娩施設で早期母子接触は実施されているのか？  
辻 和歌子、他
- 子宮口全開大後にオキシトシン投与を中止することによる分娩転帰への影響  
塩治百恵、他

10. 病院に勤務する経験 3 年未満の助産師が院内助産を目指すことに関連する要因  
北堀昌代、他
11. 娘の産後を支援する実母の母性性・世代性の発達を目指した教育プログラムの評価  
中村敦子
12. 第 1 子を予定帝王切開で出産する女性の帝王切開分娩への思い  
高橋恭子
- 学習コーナー
1. 看護職の働き方改革/ワーク・ライフ・バランスに関して  
岡村元子
2. EBN(科学的根拠に基づく栄養学)からみた妊婦栄養  
第 1 回 妊娠中の適切な体重増加量とエネルギー摂取量の評価法  
佐々木 敏

(2) 62 巻 2 号

原著

1. NICU に入院している児へ看護職が綴る日記帳に対する母親の思い  
田中一枝、他
2. NICU 入院中の先天性心疾患児に母乳育児を行うことに対する母親の思い  
山崎由美子、他
3. 育児に積極的に関わる父親心身の健康度に関連する要因  
高木悦子、他
4. 分娩施設における正常新生児の父親に対する育児指導の実態  
亀崎明子、他
5. 産後 4 か月までの「産後の疲労感尺度」の検討  
山崎圭子、他
6. 腹式呼吸を用いた分娩が母親と胎児にもたらす影響—診療録からの分析—  
小野利夫、他
7. ソーシャルサポートを含めた Health Action Process Approach による 20-30 歳代の  
子宮頸がん検診の受診行動の検証  
中越利佳、他
8. 0-6 歳児を持つ親を対象とした日本語版 Coparenting Relationship Scale の信頼性と  
妥当性の検証と男女及び児の年齢別による特徴  
中村康香、他
9. 胎児ボンディングに影響するストレス反応と  
そのストレス反応をもたらす妊娠期のストレス  
西川しおり、他
10. 初対面の助産学生に受け持たれた産婦経験  
瀬谷絵莉佳
11. 出産体験の振り返りアセスメントツールの開発と信頼性・妥当性の検討  
國清恭子、他
12. 幼児を養育する母親および父親のしつけセルフトライアージ尺度の開発のための検討  
細坂泰子、他
13. 有職高年初産婦の妊娠中および復職前の体験  
戸村佳美、他
14. 帝王切開で出産した初産の母親の出産体験を意味づけるプロセス  
飯嶋友美、他
15. 日本における無痛分娩の助産ケアの概念分析  
水尾智佐子、他
16. 出産前の産痛のとらえ方と産痛強度の記憶との関連  
杉保恵理、他
17. 早産に至った母親の出産体験の内在化  
前田美幸、他
18. 就労する性成熟期女性の月経随伴症状とセルフケア  
生方尚絵、他

研究報告

1. 妊娠末期における妻への夫の関わり満足感と妻の精神状態の関連  
飯泉慧美、他
2. 助産師による授乳婦への食事指導の根拠と核となるもの  
川野 綾、他
3. 帝王切開術後の褥婦に対する術後 72 時間の非薬理的疼痛緩和法に関する文献レビュー  
石 瑞菁、他
4. 妊孕期にある成人女性における葉酸摂取の知識と行動および食品への葉酸添加の認識  
目黒千明、他

5. 我が国の性教育における月経教育に関する文献レビュー 妹尾未妃、他
6. 祖母になった女性の認識について-父方祖母と母方祖母の違いに着目して- 藍木桂子、他
7. 双子の孫を持つ祖母の育児支援体験 渡邊友香、他
8. 周産期メンタルヘルス及び認知行動療法に関する助産師の知識・関心・支援の現状 青山さやか、他
9. 地域で生活する母子への支援に関する開業助産師の想い 渡邊一代、他
10. 「大阪市民の働き方と暮らしの多様性と共生にかんするアンケート」からみた  
シスジェンダーのレズビアン・バイセクシュアル女性における家族形成ニーズ 藤井ひろみ、他
11. 臨床助産師の職務満足に影響する具体的因子に関する文献レビュー 磯 律子
- 事例報告
1. 自治体病院における産後ケア入院についての事例報告 -産後うつを発症した事例から- 中橋香那子
- 学習コーナー
1. 看護職の働き方改革/ワーク・ライフ・バランスに関して (第2回) 岡村元子
2. 妊娠と COVID-19 山田秀人、出口雅士
3. 新型コロナウイルス感染症と産婦人科診療
- 1) 「COVID-19 感染症の基礎」 早川 直、相澤志保子、高田和秀、早川 智
- (3) 62 巻 3 号  
第 62 回日本母性衛生学会学術集会抄録集
- (4) 62 巻 4 号  
原著
1. 被虐待経験をもつ女性に対する妊娠期から育児期における助産師の関わり 中村 岬、他
2. 小児期の逆境体験を持つ若年女性とリスクのある性行動の関連性 田中惣太郎、他
3. 妊娠前半期の就業妊婦の Quality of life の実態およびサポート・組織風土との関係 中田覚子
4. 産後の母親が訴える「眠れない」という体験-初産婦の思いに焦点をあてて 土川紗穂、他
5. 新生児の家庭訪問で養育者が受けとめた保健師の言動と援助要請との関連 松尾真規子、他
6. 低用量経口避妊薬 (OC) の服用を継続している成人女性の行動 西川由貴子、他
7. 周産期におけるドメスティック・バイオレンス (DV) に対する助産師の意識 河本恵理、他
8. 周産期に触知する乳房のしこりに対する助産師の意識とその背景 萬歳優美、他
9. 産褥早期におけるエジンバラ産後うつ病質問票が高得点となるリスク因子の検討 鈴木公基、他
10. 現代妊婦の胎教に関する意識と実態 西田梨乃、他
11. 産後 6 か月時の授乳形態に関連する要因および母親の育児生活肯定感への影響要因 富岡ほなみ、他
12. 院内助産における周産期予後の後方視的検討 由井千鶴、他
13. 産後 3~4 か月における母親の出産時のトラウマ体験の実態と産後の PTSD および  
産後うつへの影響 鈴木里穂、他
14. 月経が女子高校生の学校生活に与える影響と教育的支援の検討 梶谷さとこ、他

15. バーチャルリアリティモデルによる助産師の内診技術の検証  
 -内診による先進部の回旋の精度- 小河原みゆき、他
16. つわりの程度にみる日本人女性の妊娠初期の栄養素等摂取状況 田辺圭子、他
17. 乳幼児を養育中の母親の孤独感：概念分析 松原朋子、他
18. 総合周産期・地域周産期母子センターに勤務する助産師の分娩期ケアに関するストレス要因  
 原田江美子、他

#### 研究報告

1. 日本における「疾患児の父親役割」の概念分析 澤田佳香、他
2. 看護系大学生の子宮頸がん検診に関する意識調査 藤田和佳子、他
3. NICU 入院中の超低出生体重児に対する両親の面会の実態と関連要因 柳田紗希、他
4. 中国・四国地方の産科施設における妊婦とその家族への災害の備えに関する情報提供の実態  
 梅崎みどり、他
5. 自治体での妊娠期から育児期における情報の周知方法の実態と課題 古川亮子、他
6. 助産師学生が分娩介助演習の動画視聴によって認識した自己課題 山崎智里、他
7. 産後うつ発症リスクのある妊婦に対する産後1か月までのストレス・コーピングに  
 着目した看護介入の効果 間中麻衣子、他
8. 乳幼児の持つ夫婦のコペアレンティング-国内研究の動向と課題- 齊藤千秋、他
9. 死産を通して変化する夫婦の絆を理解するための研究 安元佐織、他
10. 妊娠届出時から継続支援を目指した個別面接の実施方法  
 -関東甲信越地域の保健師の取り組みに焦点をあてて- 園部律子、他
11. 就労妊婦の働きやすさに関連する要因 牧野 葵、他
12. 産科施設における小児予防接種教育の実態 足立 綾

#### 事例報告

1. 統合失調症を有する妊娠35週末受診妊婦へ行った多職種連携の実践  
 -支援体制の整備に向けた認知機能へのアプローチ- 本末 舞
2. 鍼灸・柔道整復師による産後介入と継続的なセルフケアにより恥骨痛等の  
 症状が改善した一事例 片岡優華、他

#### 学習コーナー

1. 看護職の働き方改革/ワーク・ライフ・バランスに関して (第3回) 奥村元子
2. EBN (科学的根拠に基づく栄養学) からみた妊婦栄養  
 第2回 食習慣と妊娠糖尿病:その発症予防と食事療法のエビデンス 佐々木 敏
3. 妊娠とCOVID-19 第二報 山田秀人、出口雅士
4. 妊娠とコロナウイルス感染症  
 早川 直、高田和秀、相澤(小峯) 志保子、亀井良政、早川 智

### 3. 母性衛生の啓発普及、関連諸団体との連携

#### (1) 市民公開講座

①開催日：令和3年10月16日 Web開催

「LGBTQ公開シンポジウム「多様性を認め合う社会の実現に向けて」

基調 LGBTQ：最近の社会の動向

中塚幹也

性の多様性を学ばないなら、SDGs じゃない。何も変わらない。  
地域における LGBTQ 当事者グループの役割  
岡山市パートナーシップ宣誓制度の導入について  
法律って本当に平等ですか（多様性と法の現在地）

染谷陸人、他  
鈴木富美子  
橋本淑美  
仲岡しゅん

②開催日：令和4年2月7日 場所：保健会館新館（東京都）

「今、求められている産後のサポート」

話題提供 1 病院助産師が行う産後サポート 前田一枝  
話題提供 2 臨床心理士が行う産後サポート 相原由香  
話題提供 3 行政保健師が行う産後サポート 梶山靖子

## (2) 後援

- ・日本周産期精神保健研究会からの第4回日本周産期精神保健研究会
- ・公益社団法人日本産科婦人科学会からの「女性の健康週間」
- ・神奈川母性衛生学会からの第35回学術集会
- ・成育医療研究センタープレコンセプションケアセンターからの第7回プレコンセプションケア・オープンセミナー

## (3) 全国公衆衛生関連学協会連絡協議会

- ・総会（WEB）出席（令和3年6月25日、令和4年3月26日）
- ・第2回学術集会参加（令和3年8月21日）

第2回学術集会講演：コロナ禍、第一次緊急事態宣言下における日本人の一人調査  
演者：北村邦夫

(4) 茨城県母性衛生学会学術集会第40回記念式典に出席（令和3年11月13日）

(5) 第20回健やか親子21推進協議会総会出席（令和4年2月28日）

(6) 動画配信：①学術集会市民公開講座

「LGBTQ 公開シンポジウム「多様性を認め合う社会の実現に向けて」

②2021 年度公開講座「今、求められている産後のサポート」

## 4. 母性保健にかかわる公開講座の助成

- ・第1回目は茨城県母性衛生学会へ助成した。
- ・第2回目（募集期間：令和3年11月1日～12月22日）の応募団体はなかった。

## 5. 各種広告・宣伝に関する事業

- ・株式会社未来からの広告をホームページに継続掲載（1年間）
- ・太陽生命保険株式会社からの広告をホームページに新規掲載（6か月間）

## 6. 会員相互扶助に関する事業

### (1) 学術論文優秀賞

題名：キャスターロック方法の違いによる新生児ベッドの地震時挙動と児に与える影響  
著者：能田 瞳、柳澤理子、鈴木森晶、石村由利子、志村千鶴子  
掲載：61 巻 1 号

(2) 学術論文奨励賞

題名：東日本大震災年に誕生した子を持つ父親の震災 5 年目の心身の健康状態と影響要因

著者：樋渡麻衣、佐藤喜根子

掲載：61 巻 4 号

(3) コメディカル愛育賞

- ・題名：緊急帝王切開における妊婦の適応力を高める教育プログラム PEACE の効果  
～妊娠後期の教材による比較～

著者：横手直美、山下 恵、岡倉実咲、中山知未、竹内佳寿子、鳥越郁代

掲載：機関誌「母性衛生」62 巻 3 号

- ・題名：北海道内のアドバンス助産師が行うペリネイタル・ロス（周産期の喪失）を経験した父親へのケアの実態調査

著者：出村 唯、相原広美、石倉かおり

掲載：機関誌「母性衛生」62 巻 3 号

- ・題名：『授乳に伴う乳頭組織の 7 所見』の特徴-デルファイ法を用いた定義の検討-

著者：中村真弥、蛭名康彦、吉田倫子、安積陽子

掲載：機関誌「母性衛生」62 巻 3 号

(4) 名誉会員

瓦林達比古、平原史樹

(5) 研修会及び講習会による教育支援及び認定

①ホームページに「会員向け教育動画配信」を設置し以下の動画を配信した。

- ・母性衛生に携わるものが知っておくべき生命倫理の基礎
- ・論文を投稿しようとしているあなたへ
- ・あなたは DV 被害を受けている妊婦さんに気づけていますか？
- ・乳房の解剖を再学習してみましよう

②認定制度規程を検討した。